

全養協通信

平成20年1月23日 発行

全国社会福祉協議会 全国児童養護施設協議会

東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

〒100-8980 TEL03-3581-6503 FAX03-3581-6509

<http://www.zenyokyo.gr.jp>

「全養協通信」は、全養協事務局から全国の児童養護施設に直送しています。

1. 全国厚生労働関係部局長会議(厚生分科会)開催 (1月17日)

1月17日、厚生労働省関係部局長会議が開催され、各都道府県・指定都市・中核市の行政担当部局長の参加のもと、平成20年度の厚生労働省関係諸施策(重点事項等)について説明が行われました。

「20年度先行実施施策」と、「税制改革の動向をふまえた検討課題」に分けて推進

雇用均等・児童家庭局からの説明では、会議最初に大谷泰夫局長から、政府においてとりまとめられた「子どもと家族を応援する日本」重点戦略会議報告をふまえ、今後の次世代育成、社会的養護等の施策展開について、

家庭的保育など、子育て支援事業の制度化、企業や自治体の次世代育成支援計画の策定・取り組みの推進のため、児童福祉法・次世代育成支援対策推進法等の見直しの検討を先行して実施する。

次世代育成支援策の再構築に向けた具体的な制度設計に直ちに着手の上、税制改革の動向をふまえつつ、速やかに検討を進める。

との説明がされました。

社会的養護の分野では、昨年11月にまとめられた「社会保障審議会児童部会社会的養護専門委員会」報告書をふまえ、先行して見直しの検討を進める施策(里親制度拡充施策、子どもの権利擁護をはかるための体制整備等)においては、今後法改正により見直しが進められることとなります。

また、同報告書で提起された「施設におけるケア単位の小規模化」等の課題についても、税制改革の動向をふまえつつ、社会的養護専門委員会で継続的に検討されます。

各自治体に、社会的養護の拡充にかかわる施策推進を要請

社会的養護関係では、上記の「社会的養護専門委員会」報告書をふまえ、平成20年度予算(案)において、里親支援の充実をはじめ、社会的養護体制の拡充に関する施策の展開がはかられたこと、各自治体においては、これらの施策の積極的な活用をぜひともはかられたい、との説明がされました。

<説明された社会的養護体制の拡充に関する施策>

里親支援の拡充

里親制度の見直しとあわせ、里親手当の拡充、里親支援機関の創設等

児童福祉施設の支援の充実

小規模グループケアの推進、看護師の配置等

施設退所者への支援の充実

施設を退所した者の相談拠点の整備にかかわるモデル事業の実施、自立援助ホームの推進等

当日の資料については、全養協ホームページにも一部を抜粋して掲載していますのでご参照ください。(<http://www.zenyokyo.gr.jp>)

2. 全養協の動き ~ 制度変化の動きに対応して諸会議・研修を開催 ~

(1) 常任協議員会開催、20年度事業計画骨子案を協議(1月16日)

全養協では1月16日(水)ブロック協議会会長会議、引き続き常任協議員会を開催し、平成20年度事業計画骨子案について協議を行いました。来年度重点事業の主な骨子案として、

児童福祉諸法・諸制度改正に対応した取り組み
施設内での権利侵害・虐待問題対策強化に向けた取り組み
ケアの質の向上と、子どもたちの自立支援に向けた取り組み
児童養護施設の運営向上のための取り組み
子ども家庭福祉の増進に向けた児童5種別協議会の協働への協力

等により、今後進められる児童福祉諸法・制度改正をふまえつつ、児童養護施設が子どもを主体とした生活の営みを確立し、養育基盤整備の制度政策を推進するため、関係事業の遂行に取り組むこととしました。

なお、次回3月12日(水)に開催予定の常任協議員会において再度事業計画案を協議の上、5月8日(木)に開催する平成20年度全養協協議員総会に提案する予定です。

(2) 全国児童養護施設中堅職員研修会(1月30日~2月1日)

標記研修については、「子どもと向き合うスキルアップ講座」~よりよいスーパービジョンをめざして~ をテーマに開催されます。

なお本研修については多くの参加申込みをいただき、すでに受付を終了しております。何卒ご了承ください。

(3) 今後の会議等予定(全養協関係・すでに開催が決まっている会議のみ)

| | |
|------------------|----------------------------|
| 1月28日(月) | 第3回総務部会 |
| 1月30日(水)~2月1日(金) | 平成19年度全国児童養護施設中堅職員研修会 |
| 2月5日(火) | 第5回正副会長会議 |
| 3月12日(水) | 第8回常任協議員会 |
| 3月14日(金) | JOMO奨学助成事業審査委員会 |
| 3月14日(金) | 身元保証人確保対策事業運営委員会 |
| 3月24日(月) | 第9回児童養護における養育のあり方に関する特別委員会 |

5月8日(木) 平成20年度協議員総会

3. 研修会・シンポジウム開催情報

(1) 平成 19 年度 虐待防止・権利擁護セミナー (3月10日)

全国社会福祉協議会では、虐待防止制度の現状報告に加え、個人・家族が地域で生活していくことをささえる活動報告を中心に、虐待防止や権利擁護の取り組み策について学びます。

なお参加者特典として、セミナー参加者には虐待防止・権利擁護に取り組む全国組織等の活動などを掲載した「虐待防止・権利擁護情報 2008」が配布されます。

日 時 平成 20 年 3 月 10 日 (月) 10 時 ~ 16 時 30 分

会 場 全社協・灘尾ホール

参加費 9,000 円 (ふれあいケア・月刊福祉の読者は 7,000 円)

申込締切 平成 20 年 2 月 27 日 (必着・ただし定員になり次第締切)

詳細は、全国社会福祉協議会ホームページでご案内しています。

<http://www.shakyo.or.jp>

(2) 子ども虐待対応研究シンポジウム「1日でわかる虐待研究の現在」

(2月17日)

国立成育医療センター・奥山真紀子氏を主任研究者とする「児童虐待等の子どもの被害、及び子どもの問題行動の予防・介入・ケアに関する研究」班では、別添案内のとおりシンポジウムを開催します。

日 時 平成 20 年 2 月 17 日 (日) 9 時 ~ 16 時 30 分

会 場 東京慈恵会医科大学 1号館 3階講堂

参加費 無料 (事前申込等は不要です)

詳細は、全養協ホームページでご案内しています。

<http://www.zenyokyo.gr.jp>

4. 大学等への進学を予定している児童に、「JOMO奨学助成」を活用ください

標記については、すでに本会からご案内をしておりますが、大学・短期大学・専門学校等に進学を予定している児童に対して、ぜひご活用ください (昨年までは、条件に該当する申込者全員に助成金をお渡しできております)。申込締切は平成 20 年 3 月 7 日 (金) (本会必着) です。

詳細は、全養協ホームページでご案内しています。

<http://www.zenyokyo.gr.jp>